



コミュニティ・スクールだより

2学期が始まって、2ヶ月。秋も深まってきて朝夕が寒くなってきました。もうすぐ、子どもたちの白い息を吐きながら登校する姿がみられるでしょう。
第3号では、1学期終わりからの様子を中心にお伝えします。



4年生 グリーンツーリズム

毎年、4年生は北川能園さんで農作業体験をさせていただいています。ピーマンの収穫・袋詰め・試食・講話をしていただきました。ピーマンが苦手な子も、生食にチャレンジ！「おいしい！」という声もたくさん聞かれました。買ってもらえるように、へたを切ったり、見た目も美しくなるように袋詰めしたりするなど、お客さんのことを考えながら取り組むことができました。



5年生 総合的な学習「田んぼの学校」

春に植えた苗も大きくなり、稲刈り・脱穀の体験をしました。稲刈りでは、干すために昔の方と同じ縛り方を体験しました。TOKIO のすごさを実感。「忠栄では、稲刈りはしたけど結ばなかったのので、できてよかったです。」という感想も聞かれました。10月13日、稲刈りから約1ヶ月干した稲を脱穀しました。一連の体験を終えて、「お米ができる過程が知れました。」「植えて食べられるお米になるまで何ヶ月も必要。農家の人が苦労して作ったお米を残さず食べたい。」と、感想を話してくれました。14日には、全校で5年生の植えたお米を給食で食べました。5年生は、中村栄養教諭から普段よりも残った量が少なかったこと聞いて、生産した側の喜びも感じる事ができたようです。



5年生のミシンの学習で、9月24・28日に野口さん、森山さんにご協力いただきました。安全に、丁寧に学習を進めることができました。

GTAの方と一緒に収穫をしたかった2年生。宣言下だったのでできませんでした。種苗植えでお世話になった小川さんと鶴飼さんにお手紙を書きました。お二人から、素敵なお手紙が来て大喜び！来年、一緒に収穫したいですね！

